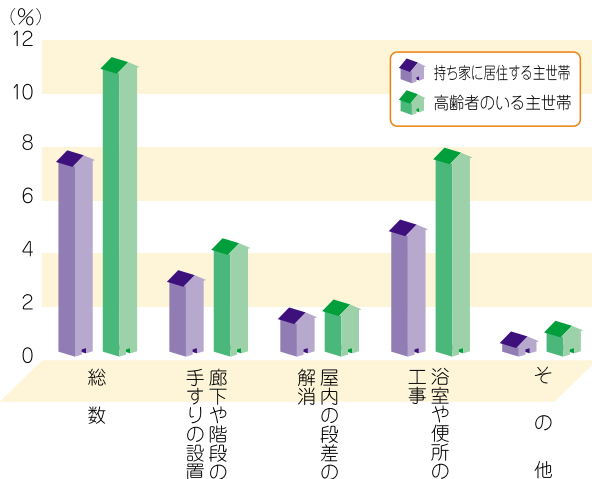


## 高齢者のいる世帯で 高い設備工事をした割合

高齢者等のための設備の工事状況別持ち家に  
居住する世帯 全国（平成10年）



持ち家に住む高齢者がいる世帯について、平成6年1月以降の高齢者などのための設備工事の有無をみると、「工事した」は134万世帯でこれらの高齢者世帯の11.4%となっています。これは、持ち家全体の7.9%に比べ高くなっています。

この工事の内訳をみると、「浴室やトイレの工事」8.0%、「廊下や階段の手すりの設置」4.6%、「屋内の段差の解消」2.3%となっています。いずれも、持ち家全体に比べ高い割合を示しています。

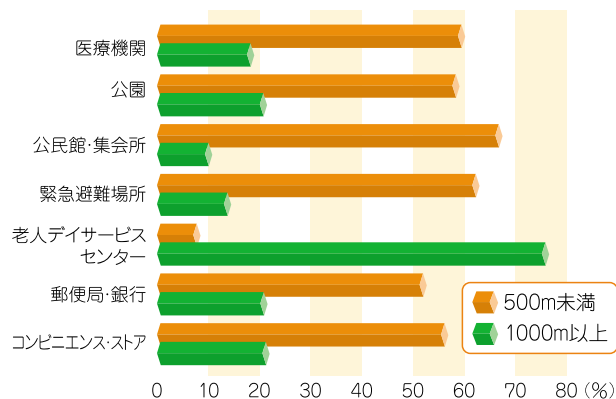


## 住環境

わたしたちの住生活において、安全・快適・便利さなど住環境は大切なものです。例えば、医療機関、郵便局や銀行といった金融機関、公園までの距離などについて、その環境を明らかにします。

## 比較的離れている 老人デイサービスセンター

住宅の所有の関係、最寄りの生活関連施設等の  
距離別世帯数 全国（平成10年）



毎日の生活に欠かすことができない医療機関、公園、郵便局やコンビニなど生活関連施設までの距離状況もこの調査でわかります。住宅の6割以上において、「医療機関」、「公民館・集会所」、「緊急避難所」が住宅から500m未満にあり、さらに、「公園」、「郵便局・銀行」、「コンビニ」についても5割を超えています。

一方、「老人デイサービスセンター」は1000m以上の割合が76.6%と高く、比較的住宅から離れていることがわかります。